

2017年(平成29年)3月期 第1四半期 決算概要

長瀬産業株式会社
2016年8月4日

目次

連結損益計算書	2
地域(国内・海外)別売上高	3
セグメント別売上高 2期比較	4
セグメント別営業利益2期比較	5
連結貸借対照表	6

- 売上高：生活関連セグメントの売上は増加したものの、機能素材および加工材料セグメント等の売上が減少し、減収
- 営業利益：退職給付会計における数理計算上の差異7億円を費用計上(前年同期比+10億円)したこと等により、減益
- 親会社株主に帰属する四半期純利益：関係会社株式売却損の計上等により、減益

(単位:億円)

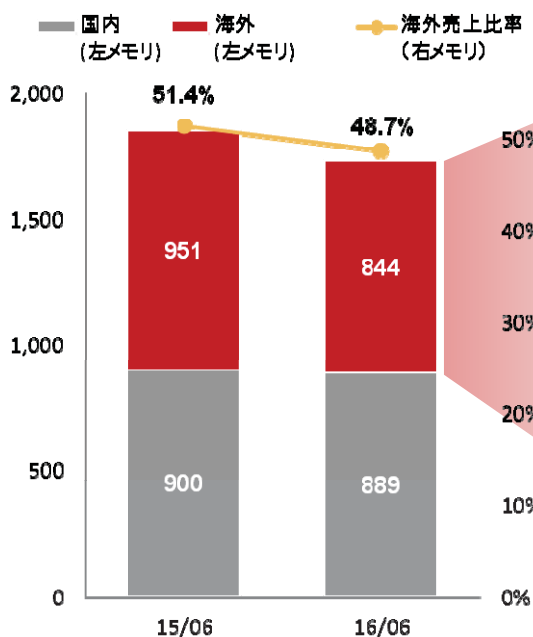
	15/06	16/06	増減額	前年同期比	公表見通し
売上高	1,851	1,733	△117	94%	7,350
売上総利益	235	225	△9	96%	923
<利益率>	12.7%	13.0%	-	+0.3%	12.6%
販売費及び一般管理費	185	190	+4	103%	778
営業利益	49	35	△14	71%	145
経常利益	53	39	△14	73%	160
親会社株主に帰属する四半期純利益	34	22	△11	66%	95
US\$レート(期中平均)	@121.4	@108.1	@13.2円高		@108

【為替変動による16/06期実績売上高および営業利益への影響額】
 売上高: 約△134億円 営業利益: 約△6億円

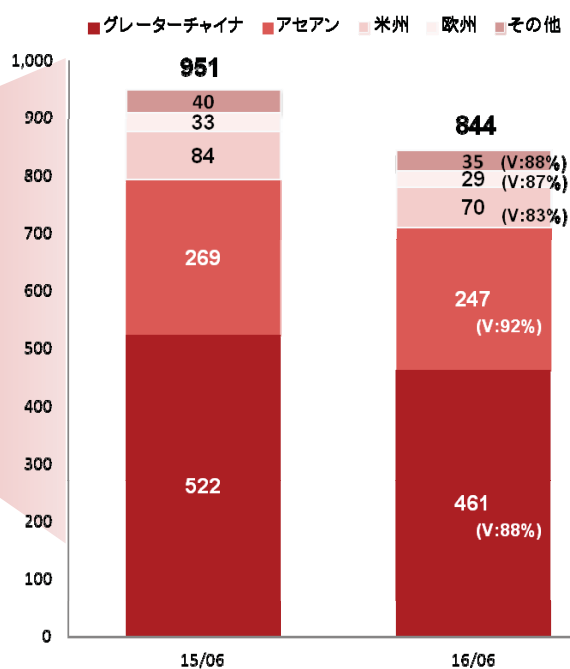
地域(国内・海外)別売上高

- 円高の影響等により、海外の全地域において減収

国内・海外売上高(億円、%)



海外売上高の地域別内訳(億円、%)

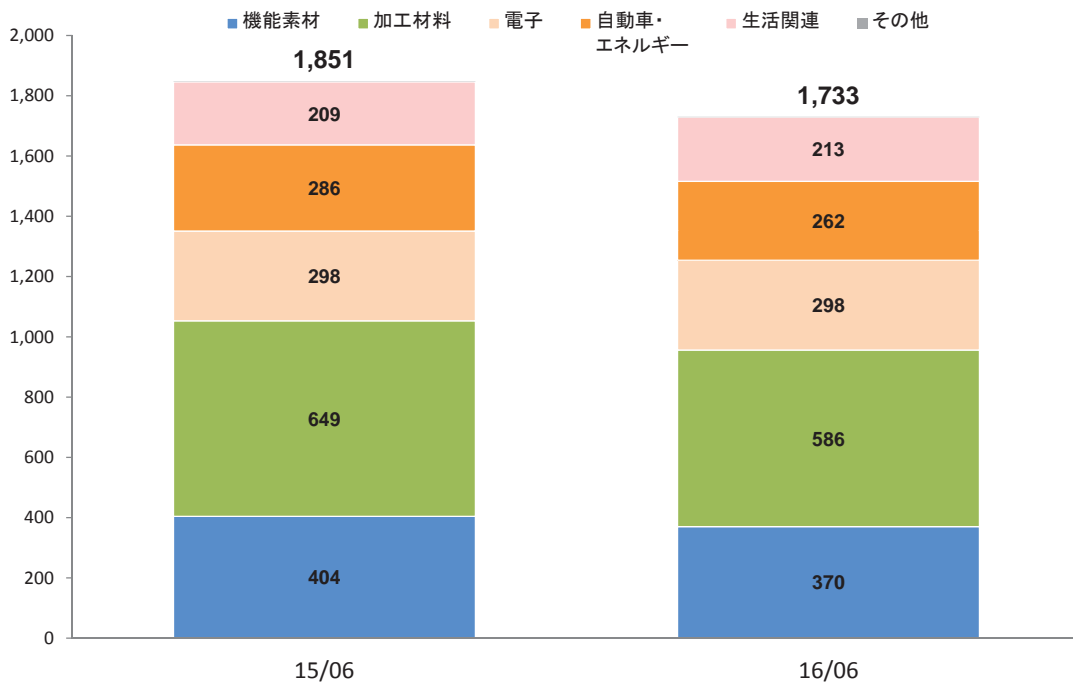


※V: 前年同期比

セグメント別売上高2期比較

- 機能素材セグメントは、国内需要低迷および海外における樹脂用原料の売上減少等により、減収
- 加工材料セグメントは、ナフサ価格下落や円高の影響等を受け海外売上が減少したこと等により、減収
- 生活関連セグメントは、スキンケア・トイレタリー業界向けに原料販売が好調に推移したこと等により、増収

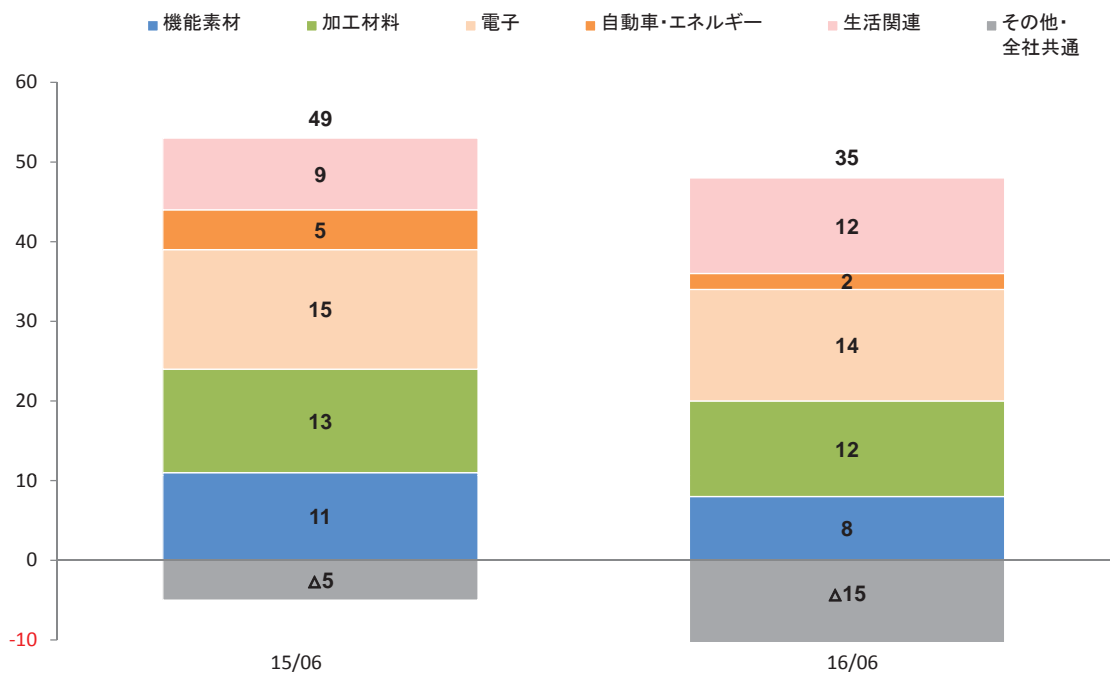
セグメント別 売上高(億円)



セグメント別営業利益2期比較

- 売上の減少により、売上総利益が減少(前年同期比△9億円)
 - その他・全社共通:退職給付会計における数理計算上の差異7億円を費用計上(同+10億円)したこと等により、減益
- ※前期末において、市場金利低下を受けた割引率の見直し等により、数理計算上の差異が31億円発生(当期一括償却)

セグメント別 営業利益(億円)



連結貸借対照表

■ 投資有価証券の減少や運転資金の圧縮等により資産が減少

■ 円高による為替換算調整勘定、保有株式の時価下落等によるその他有価証券評価差額金の減少等があり、純資産が減少

資産				負債及び純資産			
	16/03	16/06	増減額		16/03	16/06	増減額
流動資産	3,123	3,004	△118	流動負債	1,561	1,574	+13
現金・預金	432	373	△58	支払手形・買掛金	978	960	△17
受取手形・売掛金	1,963	1,933	△30	短期借入金 (1年内返済予定長期借入金含む)	341	325	△16
棚卸資産	629	606	△22	1年内償還予定の社債	—	100	+100
その他	97	90	△7	その他	241	189	△52
固定資産	1,997	1,932	△64	固定負債	768	647	△120
有形固定資産	664	678	+14	長期借入金	231	222	△9
無形固定資産	445	436	△8	社債	300	200	△100
投資・その他の資産合計	887	817	△69	退職給付に係る負債	140	141	+0
投資有価証券	813	754	△59	その他(繰延税金負債等)	96	84	△12
その他	74	63	△10	負債合計	2,329	2,222	△107
				純資産	2,791	2,715	△76
				株主資本	2,346	2,348	+1
				その他の包括利益累計額	393	322	△71
				その他有価証券評価差額金	370	347	△23
				為替換算調整勘定	44	△9	△53
				その他	△21	△16	+5
				非支配株主持分	51	44	△7
資産合計	5,120	4,937	△183	負債及び純資産合計	5,120	4,937	△183